

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
年間130	高1年 3名		ひとりだちための道路学習

年間目標			(知及技) 知識及び技能	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探求の意識や価値を理解している。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	探究に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学 期	4月	1	(知及技)総合的な探求の時間、働くことや実習について意義を理解する。	(知・技)総合的な探求の時間、働くことや実習について意義を理解しようとしている。	・総合的な探求の時間について学ぼう	・総合オリエンテーション	職業、家庭
	5月	1	(思判表力)校内での実習を通して、人との関わり方や仕事に取り組む姿勢を学ぶ。	(思・判・表)校内での実習を通して、人との関わり方や仕事に取り組む姿勢を学ぼうとしている。	・前期実習に向けて準備しよう	・前期現場実習事前学習(校内) ・前期現場実習壮行会	職業、家庭、国語
	6月	61	(思判表力)(学・人)反省点や良かった点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(思・判・表)反省点や良かった点を見つけ、次回に繋がる課題を考えようとしている。 (主学)自分なりの意見を発表しようとしている。	・前期実習を終えて気付いたことを発表しよう	・前期現場実習(6/9～6/20) ・前期現場実習事後学習	職業、家庭、国語
	7月	1	(思判表力)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返る。	(思・判・表)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返ろうとしている。	・Ⅰ学期を振り返ろう	・Ⅰ学期の振り返り	国語、職業、家庭
Ⅱ 学 期	9月	1	(知及技)現場や自分の実習について知る。	(知・技) 探求の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探求の意義や価値を理解しようとしている。	・中期現場実習に向けて準備しよう	・中期現場実習事前学習	職業
	10月	61	(思判表力)前期現場実習での課題を意識して行動できる。 (学・人)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(思・判・表)(主学)前期現場実習での課題を意識して行動しようとしている。	・中期現場実習	・中期現場実習壮行会 ・中期現場実習(10/6～10/17)	職業
		1	(知及技)(思判表力)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(知・技)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考えようとしている。 (思・判・表)自分なりの意見を発表しようとしている。	・中期現場実習を終えて気づいたことを発表しよう	・中期現場実習事後学習	職業、国語
	11月	0					
	12月	1	(思判表力)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返る。	(思・判・表)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返ろうとしている。	・Ⅱ学期を振り返ろう	・Ⅱ学期の振り返り	家庭、国語
	1月	0					

3 学 期	2 月	I	(思判表力)自分の職業の適性や働きがいを感じる実習先を探そう。	(思・判・表)自分の職業の適性や働きがいを感じる実習先を探そうとしている。	・次年度の実習先を探そう	・実習先の希望用紙配布、提出	職業
	3 月	I	(思判表力)将来の自分を思い描きながら、今年度の自分の課題を考え、次年度の目標を決める。	(思・判・表)将来の自分を思い描きながら、今年度の自分の課題を考え、次年度の目標を決めようとしている。	・1年間を振り返ろう	・1年間の振り返り	社会、家庭、国語
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・実技 ・理解度、習得度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
年間130	高2年 2名		ひとりだちするための進路学習

年間目標			(知及技) 知識及び技能	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意識や価値を理解している。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	探究に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	1	(知及技)総合的な探究の時間、働くことや実習について意義を理解する。	(知・技)総合的な探究の時間、働くことや実習について意義を理解しようとしている。	・総合的な探究の時間について学ぼう	・総合オリエンテーション	職業、家庭
	5月	1	(思判表力)校内での実習や過年度実施した現場実習を通して、人との関わり方や仕事に取り組む姿勢を学ぶ。	(思・判・表)校内での実習や過年度実施した現場実習を通して、人との関わり方や仕事に取り組む姿勢を学ぼうとしている。	・前期実習に向けて準備しよう	・前期現場実習事前学習(校内) ・前期現場実習壮行会	職業、家庭、国語
	6月	61	(思判表力)(学・人)反省点や良かった点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(思・判・表)反省点や良かった点を見つけ、次回に繋がる課題を考えようとしている。 (主学)自分なりの意見を発表しようとしている。	・前期実習を終えて気付いたことを発表しよう	・前期現場実習(6/9～6/20) ・前期現場実習事後学習	職業、家庭、国語
	7月	1	(思判表力)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返る。	(思・判・表)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返ろうとしている。	・Ⅰ学期を振り返ろう	・Ⅰ学期の振り返り	国語、職業、家庭
Ⅱ 学期	9月	1	(知及技)現場や自分の実習について知る。	(知・技) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解しようとしている。	・中期現場実習に向けて準備しよう	・中期現場実習事前学習	職業
	10月	61	(思判表力)前期現場実習での課題を意識して行動できる。 (学・人)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(思・判・表)(主学)前期現場実習での課題を意識して行動しようとしている。	・中期現場実習	・中期現場実習壮行会 ・中期現場実習(10/6～10/17)	職業
		1	(知及技)(思判表力)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(知・技)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考えようとしている。 (思・判・表)自分なりの意見を発表しようとしている。	・中期現場実習を終えて気付いたことを発表しよう	・中期現場実習事後学習	職業、国語
	11月	0					
	12月	1	(思判表力)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返る。	(思・判・表)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることができたかを振り返ろうとしている。	・Ⅱ学期を振り返ろう	・Ⅱ学期の振り返り	家庭、国語
	1月	0					

3 学 期	2月	I	(思判表力)自分の職業の適性や働きがいを感じる実習先を探そう。	(思・判・表)自分の職業の適性や働きがいを感じる実習先を探そうとしている。	・次年度の実習先を探そう	・実習先の希望用紙配布、提出	職業
	3月	I	(思判表力)将来の自分を思い描きながら、今年度の自分の課題を考え、次年度の目標を決める。	(思・判・表)将来の自分を思い描きながら、今年度の自分の課題を考え、次年度の目標を決めようとしている。	・1年間を振り返ろう	・1年間の振り返り	社会、家庭、国語
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・実技 ・理解度、習得度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
年間130	高3年 1名		

			(知及技) 知識及び技能	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探求の意識や価値を理解している。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	探究に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	1	(知及技)総合的な探究の時間、働くことや実習について意義を理解する。	(知・技)総合的な探究の時間、働くことや実習について意義を理解しようとしている。	・総合的な探究の時間について学ぼう	・総合オリエンテーション	職業、家庭
	5月	1	(思判表力)校内での実習や過年度実施した現場実習を通して、人との関わり方や仕事に取り組む姿勢を学ぶ。	(思・判・表)校内での実習や過年度実施した現場実習を通して、人との関わり方や仕事に取り組む姿勢を学ぼうとしている。	・前期実習に向けて準備しよう	・前期現場実習事前学習(校内) ・前期現場実習壮行会	職業、家庭、国語
	6月	61	(思判表力)(学・人)反省点や良かった点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(思・判・表)反省点や良かった点を見つけ、次回に繋がる課題を考えようとしている。 (主学)自分なりの意見を発表しようとしている。	・前期実習を終えて気付いたことを発表しよう	・前期現場実習(6/9～6/20) ・前期現場実習事後学習	職業、家庭、国語
	7月	1	(思判表力)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることでできたかを振り返る。	(思・判・表)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることでできたかを振り返ろうとしている。	・Ⅰ学期を振り返ろう	・Ⅰ学期の振り返り	国語、職業、家庭
Ⅱ 学期	9月	1	(知及技)現場や自分の実習について知る。	(知・技) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探求の意識や価値を理解しようとしている。	・中期現場実習に向けて準備しよう	・中期現場実習事前学習	職業
	10月	61	(思判表力)前期現場実習での課題を意識して行動できる。 (学・人)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(思・判・表)(主学)前期現場実習での課題を意識して行動しようとしている。	・中期現場実習	・中期現場実習壮行会 ・中期現場実習(10/6～10/17)	職業
	10月	1	(知及技)(思判表力)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考え、発表することができる。	(知・技)前期と比べて成長できた点や反省点を見つけ、次回へ繋がる課題を考えようとしている。 (思・判・表)自分なりの意見を発表しようとしている。	・中期現場実習を終えて気づいたことを発表しよう	・中期現場実習事後学習	職業、国語
	11月	0					
	12月	1	(思判表力)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることでできたかを振り返る。	(思・判・表)積極的に学ぶこと、働くこと、人と関わることでできたかを振り返ろうとしている。	・Ⅱ学期を振り返ろう	・Ⅱ学期の振り返り	家庭、国語
Ⅲ 学期	1月	0					
	2月	2	(思判表力)自分の職業の適性や働きがいを感じる実習先を探そう。	(思・判・表)自分の職業の適性や働きがいを感じる実習先を探そうとしている。	・次年度の実習先を探そう	・実習先の希望用紙配布、提出	職業
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・実技 ・理解度、習得度				